



パワー浜松ロータリークラブ週報 2013年10月22日号

パワー浜松ロータリークラブ(2013-14年度会長:松本好司)
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 オークラアクトシティホテル浜松4307号室
Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC

本年度テーマ:Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう ～心で感じて・考えて・活動しよう～

ENGAGE
ROTARY



CHANGE
LIVES

第507回例会10月22日(火)PM7:20~9:00オークラアクトシティホテル浜松4F平安の間

- 司会:近藤雅彦 ■点鐘:松本好司
- ロータリーソング:希望のエネルギー
- ゲスト:パストガバナー 甲府RC 高野孫左工門様
米山記念奨学生 蔡遣さん
- 議事 高野孫左工門様 卓話
「ロータリーの原点と職業奉仕」
- 新会員入会式:森上達幸さん



出席報告

本日出席率	62/79名
	78.48%
前々回出席率	85.37%

会長挨拶

2002年10月22日パワー浜松ロータリークラブが誕生しました。本日は12回目の創立記念日となります。記念すべき日に甲府より高野パストガバナーを迎え講演をいただきます。又、米山奨学生の蔡遣さんは奨学金受入期間延長になり来年は静岡大学大学院も決まったと聞いております。今日はごゆっくりお過ごし下さい。

今日この記念日をメンバー皆様と迎えることが出来る事を感謝致します。又、本日は新会員入会式があり森上達幸さんという新しい仲間を迎える事にも感謝致します。

チャーターメンバー73名で誕生した我がクラブですが、設立にあたり3つの目的を掲げスタート致しました。

①『仕事を伸ばす』②『交流を広める』③『活動を通じて人格の向上を図る』

パワー浜松ロータリークラブの歴史を感じていただき、あらためて新しい歴史を築いていきたいと思っております。12年間に渡りパスト会長がタスキを繋ぎ今があります。今後も20年、50年とタスキを繋ぐ事がロータリーとして歴史を作り上げていく事となります。共に汗をかき活動し次年度の小林年度に繋げたいと思っております。

幹事報告

レターケースにてガバナー月信を配布いたしました。配布のガバナー月信に一部誤植があり案内も一緒に配布しておりますのでご確認下さい。

パワーオリジナルソング練習会を開催致します。

10月29日(火)はまホール 19:30~21:00 ご参加のほどお願い致します。

10月26日(土)なゆた浜北で浜北RCによる認知症サポーター養成講座が開催されます。当クラブの奥山さんが講師となっており、富田副会長・幹事で参加致します。

事務局市川さんが無事に退院されました。明日23日より通常出勤となります。

次週例会は会計部会担当で牛田会員の卓話です。ご出席お願いします。



委員会報告

社会奉仕プロジェクト 森俊彦さん:

恒例になっています「ねむの木学園」のカレンダー予約を次回例会にて受け付けます。詳細はメールにてご確認下さい。

スマイル報告

松本好司・諸星圭吾

パストガバナー高野孫左工門様、本日は当クラブ創立記念例会での卓話、誠にありがとうございます。卓話講演では、ロータリーの原点を再確認でき、改めて勉強させて頂きました。今後ともご指導の程宜しく願致します。本日は誠にありがとうございました。

小澤邦比呂

本日はお約束の卓話を頂きましてありがとうございました。私の会長年度に大変良いご縁を頂き重ねて御礼申し上げます。高野パストガバナーの益々のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

武田信秀

本日、「新事業開発へのトビラ」というチラシをボックスへ入れさせて頂きました。先日、ためしてガッテンにも出演し、世界のシェフ1000人にも選ばれた奥田シェフと一緒に、地球初のレーザー調理器を開発致しました。今年立ち上げた会社で、その機器の販売にも行っていきます。お時間のとれる方は是非いらしてください。

中野麻衣

この度、ザザシティの社員として勤めながらではありますが、個人で事業を始めました。品質の高い造花を使った装飾を制作します。入社以来、ザザシティの業務の一つとして担当してきたフラワースタンドの制作物を欲しいと言って下さる方がたくさんいらっしゃった中、ずっとお断りをしてきましたが、そういう方の希望や要望を形にする事を職業奉仕と捉え、取り組む決意を致しました。ご興味のある方は是非お声掛け下さい。制作実績をお見せします。

職業奉仕プロジェクト

高野孫左工門様、先日は甲府ロータリーの例会に出席させて頂きありがとうございました。高野様のお人柄に触れ、温かい気持ちで帰途につきました。又、大変お忙しいところ、私達の為に卓話を快く引き受けて下さり、本当にありがとうございました。ロータリーの原点と職業奉仕！今後より活かせるように頑張りたいと思っております。そして、高野孫左工門様をお迎えするにあたり、皆様の大変なご協力を得ました事を改めて御礼申し上げます。

新会員入会式

新会員森上さんに松本会長から入会にあたっての賞状授与と高野パストガバナーから会員バッジの授与がありました。

新会員紹介 小林昭次さん:

森上さんは開発設計のコンサルタントをされています。私の会社と取引があり、お嬢さんは美人で聡明な方で、我が社で仕事をしてもらっています。森上さんはお酒が好きで強く、趣味は釣りです。

新会員: 森上達幸さん

本日は入会させていただきまして有難うございます。縁あって磐田からこちらのパワー浜松ロータリークラブに入らせていただきました。今日で3回目の出席ですが、非常に勢いのある良い団体だと思っています。100%出席を目指して頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

卓話:「ロータリーの原点と職業奉仕」

本日の卓話は、パストガバナーで甲府ロータリークラブの高野孫左門様に「ロータリーの原点と職業奉仕」という題でお話をいただきました。高野様の家業である吉字屋本店は、永禄 11(1568)年、武田信玄に言われて当時甲州で不足していた大事な塩を買出しに行き、塩を越後から運んだ功績で信玄から甲州金に彫刻されていた「吉」の字を贈られたのが始まり。当時甲州では金が豊富に産出されていて、その金で塩を買ってきたとのことです。吉字屋は創業当時の塩から始まり、江戸時代は灯油、戦後はガソリンを含む石油製品の販売、22年前からは山梨県内でいち早く化石燃料に替わる住宅用の太陽光発電システムの販売を開始するなど、時代の変化に積極的にかつ柔軟に対応しながら450年間生き残ってきた企業です。家業のお話、そしてロータリーの原点と職業奉仕に関するお話は、PRCの私たちにとってとても興味深く、意義深いお話でした。

高野孫左門様:

こんばんは。私は生まれた時は高野そういちという名前でした。4年前に父に言われて家庭裁判所に審議申し立てをし、名前を変えました。私で18代目です。創業はもともと塩屋です。

これから私がお話しすることは私の私見、見解です。皆様がロータリーとはなんだろうと考えられるたたき台にさせていただきたいと思います。

職業って何ですか。皆様はどうしてお仕事をしていますか。答えは簡単で生きるためです。でも、生きるためだけに仕事をして楽しいですか。どうせ仕事をするなら達成感や役に立ったという実感を味わいたいというのがあっていいんじゃないでしょうか。

自分が生活し仕事をさせていただいている地域社会の為になること、役に立つことをすることが職業奉仕。もう一つ進めて考えると、皆様は地域社会に役に立つ、為になるようにご自身の仕事を作り上げておられますか、というのが問いかけになります。どんな仕事であろうと、地域社会に役立っている仕事だと回りに思ってもらえるように、自分の仕事を磨き上げていくことがロータリーの職業奉仕です。

今回は、ガバナーを1年させていただく中で考えついたことをお伝えするために下記のように整理をして参りました。

1. ロータリーとはわざわざ何かを行うのではなく、ロータリーの価値観を生活や仕事の一部として組み入れる活動であり、他者と切磋琢磨し、他者のために活動する動機と機会を得ることのできる場です。ロータリーと仕事は別ではない。自分が一生懸命仕事すること自体がロータリーの活動をしていると感じられるようにしてみてください。わざわざロータリーに行くのではなく、仕事や日常生活の一部としてロータリーの事を考えていただけるなら、もう少しロータリーが身近なものになるのではと思います。
2. 自らが従事する職業が、その活動地域において価値あるものであり、続けることができるよう磨き上げることが求められます。仕事はずっこけたらロータリーもなにもありません。まず自分の仕事がしっかりしていること、地域に対して役立つもの、価値あるものになるように磨き続けることが職業奉仕の原点ではないでしょうか。
3. その上で実施する社会に対する奉仕活動は、他者の役に立つもの、為になるものが対象となるが、いずれその果実は自分に帰ってくるものである。これが超我的奉仕「最も奉仕するものが最も報われる」と理解するなら難しくはないでしょう。
4. クラブ基盤強化における会員増強とは、切磋琢磨する仲間、他者のためになる活動をともに行う仲間を増やすことである。いいことを皆でやろうよ。こんないいことをやっているんだから君も仲間にならない? でいいんだと私は思います。

ロータリーを楽しもうという言葉が私は好きです。ご静聴、有難うございました。

